

LCOS<sup>(※1)</sup>方式の業務用リアプロジェクターに  
フロントメンテナンス対応モデルをラインアップ  
背面のメンテナンススペースが不要で従来の約1/2の省スペースを実現



LCOS リアプロジェクター  
(キューブ単体、フロントメンテナンス対応モデル)  
左はメンテナンス時



LCOS リアプロジェクター  
(2×2面 マルチスクリーン)

日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ(グループ長&CEO：江幡 誠/以下、日立)は前面から組立・調整が可能な「フロントメンテナンス構造」を採用した LCOS<sup>(※1)</sup>方式の業務用リアプロジェクターを開発し、7月14日から出荷を開始します。

近年、大型映像表示装置の市場、特にマルチスクリーンによる大画面構成が多い監視制御分野では、高輝度・高解像度・高色再現性などはもちろんのこと、長時間連続使用できる高い信頼性や、導入コストのみならず、ランニングコストの低減が求められています。

従来の LCOS リアプロジェクターは、装置背面から保守・交換作業を行う構造を採用しており、保守・交換を行うための背面スペースを確保する必要がありました。しかし、用途によっては装置の背面スペースをなくし、壁際に沿って設置したいというニーズが高まっていました。

そこで、当社はこのニーズに対応するため、これまでに発売した、LCOS 方式を採用し、独自の光学エンジンを搭載した業務用リアプロジェクター6機種に加えて、フロントメンテナンス対応モデル(50型 XGA)を新たに開発し、製品化しました。

本製品は、監視制御分野などで利用できる高信頼性、高い表現力を発揮する高画質、長時間利用時のランニングコストの低減などに加え、背面のスペースが十分に確保できない環境でも設置可能な、従来比約1/2の省スペースを実現しています。

## ■新製品の型式および価格

名称	型式	概略仕様	価格(税込)	出荷時期
LCOS リアプロ ジェクター	EX50-118CMF (キューブ単体) (*2)	50 型 XGA (1,024×768 ドット)/面 LCOS(反射型液晶素子) コントラスト比 1,500:1 輝度 1,000cd/m <sup>2</sup> 高速ランプオートチェンジャ搭載 フロントメンテナンス対応	オープン	7月14日

## ■主な想定用途

用途	利用場所
監視制御	防災・交通・通信・エネルギー関連のコントロールセンター
プレゼンテーション	空港、駅、ショッピングモール、公共施設
	金融・証券・保険会社の店頭、取引所
	ショールーム、展示会、イベント会場

## ■本文注記

\*1: LCOS とは、Liquid Crystal On Silicon の略であり、「反射型液晶素子」のこと

\*2: 50 型で、縦 m 段、横 n 面のマルチ画面構成の場合、型式は「EX50-mn8CMF」となります。

## ■他社商標注記

- ・ XGA は、米国 IBM Corporation の登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■製品情報

LCOS リアプロジェクターホームページ

URL <http://www.hitachi.co.jp/Prod/vims/rled/index.html>

## ■取扱事業部・照会先

株式会社 日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ

ユビキタスシステム事業部 [担当: 赤羽]

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

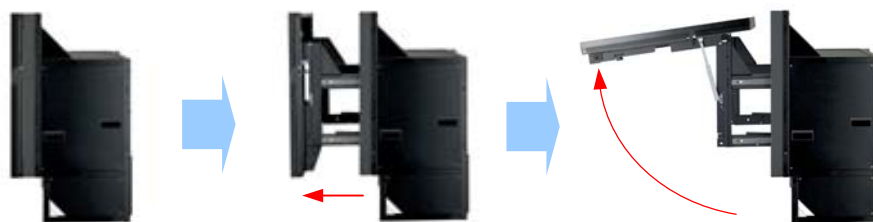
TEL: 03-4232-5076(直通)

以上

## ■新製品の特徴

### 1. 「フロントメンテナンス構造」による省スペースの実現

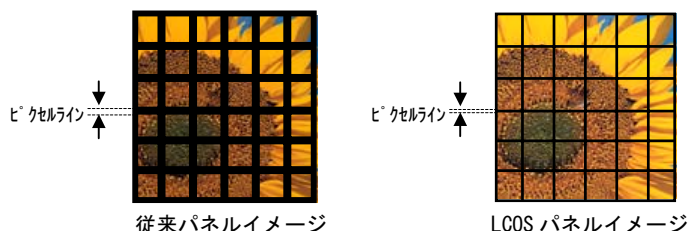
背面のスペースが十分に確保できない場所でも、設置や保守・交換作業を容易に行える「フロントメンテナンス構造」を採用し、従来と比べて約 1/2 の省スペースを実現しています。



「フロントメンテナンス構造」

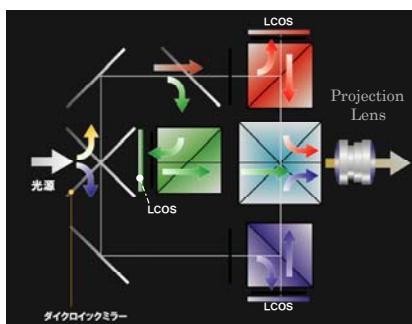
### 2. 高解像度・高輝度・高コントラスト

ピクセルライン(画素と画素の幅)が  $0.4\mu\text{m}$  と業界で最も細く、開口率 90%以上のドット感のないシームレスな映像投写を実現する LCOS パネルを採用しました。大画面でも画素情報が多いため、きめが細かく、明るく鮮鋭な高精細画像を再現します。

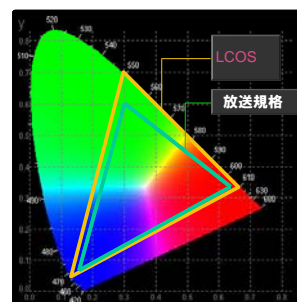


### 3. 鮮明で純度の高い色を再現

R(赤)、G(緑)、B(青)の3色を独立した3枚のパネルに切り分けることにより、色純度が高く美しい発色を再現します。また、放送規格(TV)よりも広域の色を再現することにより、極めて実物に近いリアリティ豊かな映像を表示できます。



Super Drive Engine LCOS



Color reproduction on CIE 1931 color diagram

LCOS 広域色再現性

#### 4. ランニングコストを大幅に低減

LCOS パネル内に高耐光性配向膜を採用し、液晶パネルの長寿命化を実現しました。さらに LCOS 方式の光学エンジンは、従来の LCD 方式とは異なり、偏光板の交換が不要なため、ランニングコストを半分以上に抑えるなど、大幅な TC0(Total Cost of Ownership:総所有コスト)を実現します。

#### 5. 連続運用を可能にする高い信頼性

本製品は、ランプ切れおよび寿命を感知し、自動的に予備ランプに交換する「高速ランプオートチェンジャ」を標準搭載しています。ランプ切れを気にすることなく、より信頼性の高い連続運用が可能です。



#### ■新製品の仕様

型式	EX50-118CMF
画面サイズ	50型 (W1,016×H762mm)
表示パネル	サイズ：0.7型×3枚 駆動方式：LCOS(反射型液晶素子) 解像度：1,024×768 ドット(XGA)
輝度	1,000cd/m <sup>2</sup> (オプティカルビームコントロール600cd/m <sup>2</sup> )
コントラスト比	1,500 : 1
適視範囲 (オプティカルビームコントロール時)	水平：120° p-p、垂直：60° p-p
RGB 入力	アナログ：RGBHV (BNC×5)、D-subシュリンク15pin デジタル：DVI-D
入力周波数	水平：15kHz~100kHz、垂直：40Hz~120Hz
最大入力解像度	1,600×1,200ドット(UXGA)(最大ドットクロック 162MHz)
ランプ	100W 超高圧水銀ランプ 「高速ランプオートチェンジャ」搭載
消費電力	170W(オプション含む 190W)
外形寸法	W1,016×H976×D590mm
質量	約70kg
その他	拡大機能内蔵、ディジーチェーン機能

注)仕様は、性能向上、その他により予告なく変更することがあります。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---